

令和7年6月30日
建設施工における現場作業支援のDXに関するWG（第11回）
資料－ 1

第10回WGのフォローアップ°

■ パワーアシストスーツ

- NETISへの登録を推進するとよい
 - 今年度にPAS関連の協会等を通じた周知を検討
- 疲労感やストレスの評価に、心拍など客観的な数値データを取り入れることで、自覚していない疲労を測定することを検討するとよい
 - 現場試験は昨年度からの継続のため調査・検証方法は昨年度と同様（アンケート主体）を基本に検討
- 継続使用を希望する人と希望しない人での作業内容の差を確認するとよい
 - 今年度の現場試験での検証について検討

■ XR技術

- ユーザーからのフィードバックを活用して改良を重ねることでさらに使いやすくなることが期待される
- 現状では技術の導入メリットが見えにくいため、今後も技術開発状況等を調査し、現場での検証段階について検討するのがよい
 - 今年度の調査で状況を確認

■ ドローン技術

- 建設分野への更なる活用に向け、広範囲の分野での活用状況等を継続的に調査することが必要
 - 今年度も継続的に調査を実施